

13. 人生100年時代のサイエンス 科 (2024年度)

【 火曜日 授業予定表 】 講師:

2024.6.11現在

回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内容	講師名	テーマ	内容	
1 学 期	1	8	月	①	①入学式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
	2	4	16	火	1	講義	科学技術との付き合い方	中村征樹(大阪大)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション	
	3		23	火	2	講義	ゲノム編集による生命の不思議	伊川正人(大阪大)	大オリエンテーション 終了後班役割説明・班各担当・班長決定・遠足 <small>両 候補地</small>	
	4		14	火	3	講義	ヒト疾患モデルマウス作成とその利用	河野憲二(奈良先端大)	自主活動 遠足決定	
	5	5	21	火	4	講義	遺伝子・ウイルス・iPS細胞と「クスリ」	水口裕之(大阪大)	自主活動	
	6		28	火	5	講義	脳機能と運動 運動は認知症を予防できるか	藤本繁夫(元大阪市立大学)	自主活動 (懇親会)?	
	7		4	火	6	講義	若返りは血管の老化防止から	高倉伸幸(大阪大)	自主活動	
	8		11	火	7	講義	細胞の老化と個体の老化	原 英二(大阪大)	自主活動 (班別校外学習)?	
	9		18	火	8	講義	PD-1と新しいガン免疫療法	石田靖雅(奈良先端大)	自主活動	
	10		25	火	②	★	②遠 足 (1)			
2 学 期	11		2	火	9	講義	高齢者の生活習慣病	杉本研(川崎医大)	自主活動	
	12	7	9	火	10	講義	タンパク質の科学	山口宏(関西学院大学)	③社会への参加(準備活動)(活動事例研究)	
	14		16	火	11	講義	自主活動		抗菌剤が効かない感染症時代を迎えて ~私たちが知っておくべきこと~ 掛屋 弘(大阪公立大)	
	8					夏 休 み				
2 学 期	15	9	17	火	12	講義	スーパーコンピューター「富岳」に何ができる? ~未来社会の実現に向けて~	西之園真一(理化学研究所)	自主活動 健康まつり説明 参加対応検討	
	16		24	火	13	講義	自主活動		漢方が導く心と体のレジリエンス 萩原圭祐(大阪大)(開始14:00~)	
	17		8	火	14	講義	微生物によるプラスチック分解	吉田昭介(奈良先端大)	” コーダイフェスタ内容説明 参加対応検討	
	18	10	16	水	④	★	④コーダイ健康まつり(服部緑地公園)			
	19		22	火	15	講義	紙の過去・現在・未来	古賀大尚(大阪大)	自主活動 コーダイフェスタ参加内容決定	
	20		29	火	16	講義	微生物のバイオサイエンス	高木博史(奈良先端大)	” コーダイフェスタ発表準備	
	21		12	火	17	講義	微生物のバイオテクノロジー	高木博史(奈良先端大)	” コーダイフェスタ発表準備	
	22	11	13	水	⑤	★	⑤コーダイフェスタ(豊中市立文化芸術センター)			
			19	火			休講 26日へ移動			
	23		26	火	18	講義	食の安全(食中毒)	山崎伸二(大阪公立大)	”	
		24	3	火		講義は1月21日へ移動		★⑥社会への参加活動		
25	12	10	火	19	講義	水素 ~作る・貯める・運ぶ・使う~	井上博史(大阪公立大)	”		
26		17	火	20		自主企画講座		” (忘年会)?		
						冬 休 み				
3 学 期	27		14	火	21	講義	共創社会のなかでのデザイン思考	市田秀樹(大阪公立大)	自主活動 成果発表会内容検討	
	28	1	21	火	22	講義	世界の感染症(いかに防ぐか)	山崎伸二(大阪公立大)	”	
	29		28	火	23	講義	これからの宇宙開発と生命(誕生)の痕跡を求めて	寺田健太郎(大阪大学)	” 成果発表会準備	
	30		4	火	24	講義	遺伝子組み換え食品	半場祐子(京都工繊大)	” 成果発表会準備	
	31		18	火	25	講義	地球温暖化・都市温暖化	半場祐子(京都工繊大)	” 成果発表会準備	
	32	2	25	火			学習成果発表会			
	33				⑦		⑦修了式			
34	3	4	火	⑧		⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)				
35		5	水	⑨						
授 業(自主企画、成果発表会)					26(講座数列1~26)					
学 習 事 業 (① ~ ⑨)					9(講座数列①~⑨)					
合 計					35					

2024.06.11変更

(注) 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。